

一般財団法人 中部公衆医学研究所

令和6年度 事業計画(案)

「健康を大切に、環境を大切に」をスローガンに、地域住民と企業で働く人たちの健康づくりと安全で住み良い環境づくりに貢献する。顧客のニーズを積極的に把握し信頼される健診、検査機関を目指す。又、受診者に質の高い健診、検査を提供するため職員の接遇向上、精度管理の充実を目標に取り組んでいきます。

長年に人々の生活を苦しめてきました新型コロナウイルス感染症も感染法上の位置づけが「5類」に移行され、ほぼ従来の健診状況に戻ってまいりました。6年度も感染予防対策を徹底し安心して受診できる健診や検査を実施してまいります。

新社屋の建設は、2月より基礎工事が始まり、6年度は本格的な建設の年となります。

1. 健康づくり支援事業

(1) 保健指導・健康相談

①保険者（協会けんぽ・健康保険組合）や事業所からの委託を受けて、特定保健指導と健康相談等を実施し、生活習慣・食生活の改善を支援する。

＊リモートによる保健指導の体制を進めていきます。

②ストレスチェックのWeb化による効率的な処理を目指す。またメンタル相談等を行いメンタルヘルス改善の支援をする。

(2) 健康教育・講演会

・事業所・団体の依頼による健康支援に関する健康講話・健康教室等を実施する。

2. 健康診断等事業

(1) 職域（企業）健康診断

①長野県内（主に南信地域）事業所の労働安全衛生法に関わる健康診断の実施
雇入健康診断、定期健康診断、特定業務健康診断（夜勤者等）

特殊健康診断（有機溶剤・鉛・じん肺・特定化学物質・行政指導等）

＊法改正による騒音・リスクアセスメント対象物健康診断の対応

②保険者（協会けんぽ・健康保険組合）から委託による長野県内の事業所の生活習慣病予防健診、がん検診（胃・大腸・乳房・子宮頸部等）の実施

③新規企業の確保に努めるための営業を強化する。

(2) 地域（住民）健康診断

①中南信地域14市町村の国民健康保険の特定健康診査、各種がん検診の実施
（胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診等）

＊特定健診の第4期における変更（問診項目等）の対応

(3) 学校各種検査

飯田下伊那・上伊那地域における保育園・小学校・中学校・高等学校
養護学校における学校保健法に基づく各種検査の実施
尿検査・心電図検査・貧血検査・脂質検査等

(4) 腸内細菌検査

①食品衛生協会委託の食品取扱業者の赤痢菌・サルモネラ菌検査を年2回実施する。

②飯田下伊那地域の保育園・小中学校・老人施設等の給食施設従業員の赤痢菌
サルモネラ菌・大腸菌0-157検査を毎月実施する。

3. 環境衛生等事業

- (1) 顧客への業務提案を積極的に進め、他社と競合しない事業展開を推進し、業務拡大に努める。
- (2) リニア中央新幹線工事に伴う大気影響調査等（飯田市、松川町、阿智村、南木曾町）の提案型業務を目指します。
- (3) 三遠南信道の開通に伴う東海地区への業務拡大を視野に入れた営業展開を行う。
- (4) お客様へのサポート体制を強固なものとして、顧客と共生できる環境を整える。
- (5) 水道GLP検査機関として地域貢献に努めるとともに、検査精度の向上に努め顧客満足度の向上を目指す。
- (6) 作業環境測定の新規顧客の確保に努めるとともに競争力を高める。

4. 精度管理

- (1) 審査認定維持の為に定期的に自主監査及び標準作業書の見直しを実施する。
 - 【健康づくり部】 労働衛生サービス機能評価（健康診断・ストレス改善支援・作業環境）
* 次回の認定更新審査は7年11月頃
 - 【環境衛生部】 水道GLP認定（水道水質検査50項目）
* 次回の認定更新審査は7年6月頃
- (2) 外部精度管理の積極的な参加と内部精度管理の実施により技術力向上に努める。
 - 【健康づくり部】 全衛連総合精度管理（臨床検査・胸部X線・モタリング・腹部エコー）
日本医師会、日臨技
 - 【環境衛生部】 厚労省（水道）、全国給水衛生検査協会、長野県水道協議会
日本環境測定分析協会、環境省（環境基準）
- (3) プライバシーマークの取得による個人情報取り扱いとセキュリティ管理に万全を期し、内部監査・職員教育を推進し信頼度の向上に努める。
 - * 次回の更新審査6年9月頃
- (4) リスクマネジメントの実行により、健康診断・検査業務におけるリスク等の低減を行い、適切・安全な健診およびサービスの提供を行う。

5. 研修・報告・その他

- (1) 外部研修が再開されると思われるので健診・検査等の技術・精度の向上維持確保のために積極的に参加を行う。また内部研修も計画する
 - * 各検査の認定技師養成のための支援を積極的に行う
- (2) 事業報告書（年1回）、機関紙中部公衆たより（年3回）の定期的な発行をする。
- (3) 検診車の補助金申請（宝くじ）

6. 機器等の購入予定

胃部検診車のI.I更新、車両（グラントキャビン）更新
環境検査システムの更新

7. 新社屋建設投資金計画 別紙